

甚小だより



あま市立甚目寺小学校
3号
平成25年7月30日

夏休みも10日間が過ぎて

夏休みに入ってから、蟬の鳴き声もニイニイゼミからアブラゼミにかわりました。先週は水泳や各学年の総合学習の調査にと、子どもたちにとっては忙しい日々であったと思いますが、元気に夏休みを過ごしているようです。1年生の子どもたちに生きたタマムシを見せたいと願っていましたが、残念ながら1学期は無理でした。夏休みに入ってから、校内で全体がきれいに分かる、タマムシを見つけることができました。死んでいる状態ですが、タマムシを1年生の子どもたちに紹介ができました。



今年のタマムシ

一学期終業式では

7月19日は、終業式を行いました。以下、終業式での講話の内容です。（一部抜粋）



全校の前で「じんちゃんシール」を貼る

1学期の授業も今日で終わりです。今年の1学期は、甚目寺小学校にとって嬉しいことがあります。それは、5月から元気カレンダーのじんちゃんシールが、ずっと貼られ続けていることです。さあ、今日は終業式です。じんちゃんシールが貼れるの

7月 July 2013年(平成25年)						
月	火	水	木	金	土	日
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30	31				

終業式にて確認し合った元気カレンダー

でしょうか。では、養護教諭の鈴木先生に聞いてみましょう。そうですね。今日もじんちゃんシールが貼れますね。それでは、1学期1日も休まず登校できた1年1組の春日部さんに貼ってもらいましょう。はい。ありがとうございます。これで、1学期元気カレンダーの完成です。ということは、みなさんは、1学期をとっても健康に過ごせた人が多かったのですね。とても素晴らしいことです。

ところで、4月の始業式の話の内容を覚えていますか。今年のテーマは、「つながる」ですと話したと思います。みなさんは、誰と何とどんなことと「つながる」ことができたでしょうか。きっと、この後の3年生丹羽さんや6年生千葉さんの発表の中にも出てくることなのでしょうね。忘れないでほしいのは、みなさんがいるということは、いろんな人やものやこととつながっているということなのです。「つながる」ことは大事なのですが、高学年になれば「つながり方」も大事にしたいものです。特に夏休み期間中は、気をつけたいものです。

・・・・・・＜後略＞

3年 発表内容

発表者 丹羽 杏月さん



私が1学期にがんばったことはたくさんあります。音楽ではソプラノリコーダーを、算数ではコンパスの使い方やわり算の計算方法を覚えしました。初めて習ったときは、むづかしいなと思いましたが、何回も何回も練習するうちに、すらすらとできるようになりました。ほかにも理科では、チョウのたまごを学年園で見つけて、チョウになるまで生長を見ながら育てたり、社会では地図記号をおぼえ、校区の様子を地図記号で表したりしました。

中でも、一番がんばったことは、「甚小まつり」です。2年生までとはちがって、初めて自分たちのクラスでお店を出します。まず、学級会を開いて、どんなお店を出したいのか話し合いました。「そうだ。じゃあ身近なざい料で何かを作って、それがおみやげになるお店を出そう」ということになりました。次にお店の内容を話し合いました。

そして、だれがどのお店を出すか話し合いました。私は、お店のかんばんを作り、コマの作り方を紙ざらとカップのバージョンに分けて画用紙にかきました。作り方は、だれがみても分かりやすいように、作り方のじゅんに番号をつけるなど、くふうしてかきました。

・・・・＜中略＞・・・・

いよいよ明日は「甚小まつり」だと思うと、ドキドキしてきました。ところが、その日の夜から熱がでてしまい、朝になっても熱が下がらず、「甚小まつり」当日は、出ることができませんでした。・・・＜中略＞・・・

次の月曜日の朝、教室に入っていくと、まず、はやと君が「リーダーの杏月さんがいなくて大変だったけど、お客さんいっぱい来てくれたよ」と話してくれました。

・・・・＜中略＞・・・・

甚小まつり当日、出られなかったのも、友だちにめいわくをかけてしまったという気持ちでいましたが、月曜日学校へ行くと、クラスのみんなや先生が、私を安心させてくれ、自分は、計画やじゅんびを中心になっ

・・・・＜後略＞



6年生の1学期、たくさんのことがありました。1年生との交流、修学旅行、甚小まつりなど、どの行事も楽しい思い出です。6年生の学年目標は「認め合い 高め合い」です。修学旅行での仲間とすごした2日間。自分たちでプランを考えシルバーガイドさんとともに京都を行動し、お互いに認め合ったり高めあったりする体験をすることができました。また、京都や奈良の文化遺産を実際に見ることで、甚目寺と京都・奈良が繋がった気がします。

甚小まつりの準備では、1組のみんなとたくさん話し合い、いつもはできない関わり合いをもつことができました。また1年生と一緒に、お店をまわる体験を通して、6年生は1年生を思いやり行動することができたと私は思いました。

授業では、アサーショントレーニングをしました。このトレーニングでは、人の感情・自分の感情を場にに応じて、どうとらえ、どう表現していけばよいのかを勉強しました。それ以後、人がどう思うかと意識するようになり、自分の言動に気をつけるようになりました。

1学期いろいろなことがありますが、仲間同士が認め合ったり、高めあったりすることができるのは、人と人とが相手のことを考え、かかわりや絆を深めてつながっているからこそだと私は思いました。2学期は、もっと1年生や他の学年・地域の人とのつながりが増えると思うと、今からとても楽しみです。

まだまだ立派な6年生にはなりきれていませんが、みんなとのつながりを大切に、クラスの仲間だけでなく、甚目寺小学校のたくさんの仲間と認め合ったり、高めあったりしていきたいと思います。

本格的な工事が始まる



フィルムが貼られたガラス窓

校舎に足場が組まれ、シートで覆われて、はや1ヶ月近くなりました。この間、校舎壁面のクラック（亀裂）調査が進んでいました。そして、7月29日からは、もう一つの大きな工事であります校舎内のガラス窓への飛散防止フィルム貼りが始まりました。

透明のフィルムですから、きっと子どもたちは気がつかないだろうと思います。北館より貼り始め、内貼・外貼の完成は、8月末のようです。



天窓にフィルムを貼る作業員さん



ヘチマの棚も黄色の花盛り

いよいよ夏真っ盛り

今年の夏は、猛暑日が続いたり局地的に豪雨になったりと天候が極端に変わることが多いです。植物にとっては、日照りと水はこの上ないごちそうであります。シートに囲まれた校舎の前には、学年園があります。どの野菜や花も大きく生長しました。グリーンカーテンを試みている4年生のゴーヤは工事の邪魔になりはしないかと心配していましたが、工事関係者の計らいで、足場にグリーンカーテンのネットをつけていただきました。おかげで、すくすくと2階まで生長し続けています。全校出校日（7/30）には、学年園のかわりように、子どもたちは驚くにちがい



ゴーヤのグリーンカーテン

ハウセンカもこの生長ぶり

ありません。

お知らせ

基礎基本の定着を図るために「夏の教室」が、7月30日より8月6日まで始まりました。事前に申し込みいただきましたお子様が参加対象です。教室の開催は、午前中をA(9:00～10:20) B(10:30～11:50)の日程で、学年4日間を予定しています。今一度、ご家庭で確認をお願いします。

なお、通学団での登下校はありませんので、家庭で送り迎えや見守りをお願いします。